

富津市老人クラブ連合会の紹介をします

●老人クラブって何だろう？

老人クラブは、セカンドライフを住み慣れた地域で親しい仲間と共に生きがいのある毎日を過ごせるよう、楽しい語り、健康づくりやお互いの助け合い活動、スポーツ大会などおこなっている身近なクラブです。おおむね60歳以上の方々が構成される地域の高齢者グループです。

●富津市老人クラブ連合会とは？

現在、富津市には8の単位老人クラブ（富津地区：4クラブ 天羽地区：4クラブ）があり、富津市老人クラブ連合会はこの単位老人クラブの連合組織として昭和46年に設立され、各部会ごとに年間行事を企画・運営し自主的に活動しています。

主な活動は、健康増進や生きがいづくりのために、グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会、芸能大会等を開催しております。また、老人ホーム等の施設に友愛訪問を行うなど地域に根差した活動をしています。コロナ禍では屋外での行事を中心に感染対策を万全にした上で活動しています。自粛している芸能大会といった屋内行事も徐々に再開していく予定です。



●単位老人クラブの内容

(令和3年4月1日現在)

クラブ名	会員数	クラブ名	会員数		
富津地区	大堀一区富久寿会	30	天羽地区	湊仲町老人クラブ	19
	大堀二区新喜会	22		数馬福寿会	19
	大堀五区楽友会	47		双葉老人クラブ	29
	青木常盤会	36		金谷友の会	24
	富津地区会員合計	135		天羽地区会員合計	91

第19回 福祉バザーを中止します

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、10月23日（土）に開催を予定しておりました「第19回 福祉バザー」は中止させていただくことになりました。ご理解・ご協力をお願いします。

🌻 ご寄付ありがとうございました！ 🌻

《エコキャップ・プルタブ・テレホンカード・使用済切手》 (順不同)

飯野地区社会福祉協議会様	加藤様	田中様	濱名様
憩いの里オーリーブ様	玄々堂亀田の郷様	おそば高砂家様	春山様
池田商店(株)様	小久保郵便局様	樽見様	(有)光精工様
石井様	市民の森様	中央工機産業(株)様	(有)富津公園タクシー様
石川様	斉藤様	豊田様	富津小学校様
石和田住建様	鈴木(二間塚)様	中島様	富津仲町区様
岩瀬2区様	鈴木様	中山様	宮本様
(有)大佐和設備様	すみれ会様	ナショナル・リフォーム様	安田様
小澤様	和蔵酒造(株)様	ジブラルタ生命保険(株)千葉支社木更津第一営業所様	山本様

収集・リサイクルボランティア活動の一環として古切手、エコキャップ及びプルタブを回収しています。随時募集していますので、ぜひご協力よろしくお願いします。

UD FONT ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。



禁無断転載

福祉から

編集・発行 社会福祉法人 富津市社会福祉協議会 TEL 0439-87-9611
富津市下飯野2443 (富津市役所1階) FAX 0439-87-9610

新しい理事・監事・評議員が決まりました！

～新会長就任挨拶～



このたび、神子勇会長のあとを引き継ぐこととなりました。歴代会長の皆様には遠く及びませんが精一杯の努力をいたしたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、コロナ禍により私たちの日常が大きな影響を受けているところですが、特に職を失ったり売り上げが激減してしまったりした人たちが大変困難な生活を強いられております。また、その子供たちの中には経済的理由により学習環境を整えることができない、進学を断念せざるを得ないという状況が生じております。これは一例ですが、当社会福祉協議会がコロナ禍とどう向き合っていくのかが問われていると思っております。行政との連携をより一層密にして対処する必要があります。

社会福祉協議会は、市民の方々や地域の社会福祉に携わる関係者の皆様により支えられている組織でございます。引き続き力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

富津市社会福祉協議会
会長 川名 健一

【新役員紹介】 ○：新任

社会福祉法人 富津市社会福祉協議会 役員			社会福祉法人 富津市社会福祉協議会 評議員	
職名	氏名	付記	氏名	付記
会長	川名 健一	学識経験者	白石 謙三	篠部区区长
副会長	井戸 義信	富津市民生委員児童委員協議会会長	榎本 孝	大堀2区区长
副会長	大森 菊雄	学識経験者	○ 白石 正雄	二間塚区区长
副会長	斉藤 正	学識経験者	○ 竹内 唯男	岩瀬3区区长
○ 理事	川口 泰明	富津地区区長会長	○ 高梨 廣	中村2区区长
○ 理事	赤井 義昭	大佐和地区区長会長	斉藤 啓一	竹岡第7区区长
理事	鳶津 澄夫	天羽地区区長会長	明石 吉郎	峰上第7区区长
理事	鈴木 安夫	富津市民生委員児童委員協議会副会長	鈴木 茂	富津地区民生委員児童委員
理事	市原 和美	富津市民生委員児童委員協議会副会長	小川 秀夫	大佐和地区民生委員児童委員
○ 理事	橋本 茂	新富工場協議会	川名 正敏	天羽地区民生委員児童委員
理事	小川 伸	富津市ボランティア連絡協議会会長	渡邊 明美	富津市手をつなぐ育成会代表
理事	西山 信男	社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会	鈴木 秀和	青堀地区社会福祉協議会会長
理事	山崎 豊	富津市地区社会福祉協議会連絡協議会会長	○ 高橋 治男	大貫地区社会福祉協議会会長
理事	諸岡 賛陸	富津市議会教育福祉常任委員会委員長	○ 織本 潤一	天神山地区社会福祉協議会会長
○ 理事	花井 律子	学識経験者	川名 泰	富津市ボランティア連絡協議会
○ 監事	安室 信成	税理士	三富 敏史	富津市議会教育福祉常任委員会委員
監事	水野 進	学識経験者	平野 延雄	学識経験者
○ 監事	石井 光一	学識経験者	鳥飼登美子	学識経験者

任期 令和3年6月18日～令和4年会計年度に関する定時評議員会の終結の時まで(令和5年6月)

任期 令和3年6月4日～令和6年会計年度に関する定時評議員会の終結の時まで(令和7年6月)

令和2年度富津市社会福祉協議会会費・募金の使いみちについて報告をします

～社会福祉協議会が行う福祉事業は皆様によって支えられています～

皆様からいただいた会費・募金は各福祉事業の財源として、大切に活用させていただきました。多くの皆様にご協力いただき心から感謝申し上げます。以下のとおり、報告させていただきます。

〈社会福祉協議会会費〉 収入額7,881,700円 (単位：円)

事業名	説明	支出額
法人運営	社協事務局事務費 (システム等管理費、通信費、事務消耗品等)	3,668,227
福祉カー貸出	福祉団体等への貸出を実施している福祉カーの管理費 (車検、保険料、自動車税、ガソリン等)	663,364
地区社会福祉協議会 連絡協議会	地区社会福祉協議会連絡協議会運営費 (通信費、事務消耗品費)	149,408
ボランティア連絡協議会 助成金	ボランティア連絡協議会事業費の助成	200,000
ボランティアセンター運営	ボランティアセンター運営事業費 (事務消耗品費、通信費、システム等管理費)	348,470
シルバーテレホン 友愛サービス	ひとり暮らし高齢者の安否確認を行うために、ボランティアによる 「声の訪問サービス」を月曜日から金曜日に実施 (通信費、事務 消耗品費)	96,318
生活福祉資金	低所得者・障がい者・高齢者へ生活資金貸出及び支援事業運営費 (貸付金、事務消耗品、通信費等)	355,135
日常生活自立支援	日常生活自立支援事業運営事業費 (通信費、賃借料、燃料費)	300,000
令和3年度地域福祉事業費	各種事業運営費	2,100,778
支出額合計		7,881,700

〈愛の募金(一円玉募金)〉 収入額2,784,512円 (単位：円)

事業名	説明	支出額
地区社会福祉協議会助成金	各地区社会福祉協議会へ配分	2,200,000
募金事務費	募金依頼事務費・集計事務経費 (封筒印刷代・郵送料等)	106,512
繰越金	令和3年度で地区社会福祉協議会へ配分	474,000
愛の募金積立預金支出	積立預金	4,000
支出額合計		2,784,512

〈赤い羽根共同募金〉

ご協力いただいた赤い羽根共同募金は、全額を県共同募金会へ送金し、次年度に県共同募金会配分計画に基づき配分されます。

令和2年度配分額4,782,000円 (単位：円)

事業名	説明	支出額
音訳テープ発行事業	市内視覚障がい者へボランティアグループが、毎月一回「広報 ふつつ」と「県民だより」の音訳テープを作成 (事業消耗品)	105,040
社会福祉大会	社会福祉活動に貢献した方へ感謝状進呈 (事務消耗品、通信費) ※社会福祉大会は中止となりましたが、富津市社会福祉協議会表彰 式として実施	30,222
福祉バザー	福祉団体活動のための財源確保のため実施 (消耗品、通信費) ※コロナ禍のため、バザーは中止となりました。	0
広報「福祉ふつつ」	社会福祉協議会事業の紹介、実績等の報告 (印刷費、印刷消耗品)	412,401
法律相談	弁護士による無料相談。月2回実施。予約制。1日6人まで 相談時間1人25分間 (弁護士謝礼金、事務消耗品)	849,535
福祉緊急電話設置	ひとり暮らし高齢者緊急時通報システムの設置 (通報機器電池交換料、通信機器修繕費、通信費)	741,917
地区社会福祉協議会助成	市内11地区社会福祉協議会へ助成及びふれあい推進員活動費 (助成金、振込手数料)	1,664,680
買い物支援事業及び 交通手段支援	ひとり暮らし高齢者等で他の交通手段等が確保できない方を対 象に買い物支援を実施。また同様の理由で通院等ができない非 課税世帯の方を対象に個別に支援。(保険料、燃料費等)	237,984
ボランティア活動保険	社会福祉協議会へ登録しているボランティア団体・個人の傷害 保険の加入	423,900
火災見舞金	火災見舞金	30,000
執行残余金	コロナの影響で実施出来なかった事業の残余金を県共同募金会へ送金	286,321
支出額合計		4,782,000

〈歳末たすけあい募金〉

令和2年度募金額4,991,300円+令和元年度繰越金2,080,600円 =7,071,900円 (単位：円)

配分先	説明	支出額
福祉団体へ配分	市内にある当事者団体等 (6団体) へ配分	210,000
地区社会福祉協議会	11地区社会福祉協議会へ給食サービス委託費	1,792,000
	災害備蓄品(地区分)、地区社協予備分	3,870,100
配分経費	郵送料等	9,504
繰越金	翌年度に県共同募金会配分計画に基づき配分	1,190,296
支出額合計		7,071,900